

高校選びの新たな選択肢

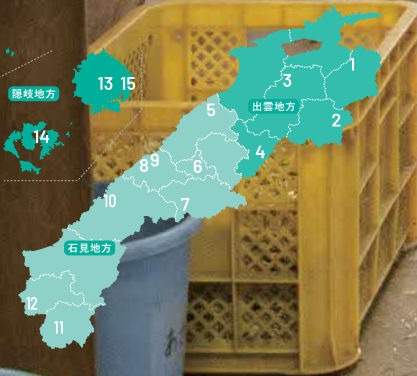
しまね留学 2023

久しぶりに会う
キミが、少しだけ
大人に見えた。

今までと違うことをするのは
誰だって不安を感じる。
それでも、たくさん迷って考えて
出した答えに、間違いなんてない。

不安な気持ちが吹き飛ぶくらい、
「普通ってなんだっけ」って思えるような、
学びや体験がしまね留学にはある。

さあ、飛び込もう。
昨日より成長するために。



留学先校一覧

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1 島根県立情報科学高等学校 (マルチメディア科 / 情報処理科 / 情報システム科) | 9 島根県立江津工業高等学校 (建築・電気科 / 機械ロボット科) |
| 2 島根県立横田高等学校 (普通科) | 10 島根県立浜田水産高等学校 (海洋技術科 / 食品流通科) |
| 3 島根県立三刀屋高等学校 (総合学科) | 11 島根県立吉賀高等学校 (普通科) |
| 4 島根県立飯南高等学校 (普通科) | 12 島根県立津和野高等学校 (普通科) |
| 5 島根県立大田高等学校 (普通科 / 理数科) | 13 島根県立隠岐高等学校 (普通科 / 商業科) |
| 6 島根県立島根中央高等学校 (普通科) | 14 島根県立隠岐島前高等学校 (普通科 / 地域共創科) |
| 7 島根県立矢上高等学校 (普通科 / 産業技術科) | 15 島根県立隠岐水産高等学校 (海洋システム科 / 海洋生産科) |
| 8 島根県立江津高等学校 (普通科) | |

島根県への高校進学 島根県では全国から意欲ある中学生を募集しています。

しまね留学とは、県外に住んでいる中学生が、島根県の高校を受検し、入学し、島根県の高校で充実した3年間をおくこと。現在、島根県では15の県立高校で、「しまね留学生」を積極的に募集しています。

高校情報など、詳しくはWEBへ

しまね留学

検索

しまね留学の魅力

都会より、役割が回ってくる機会が多い。小さい町だからこそ、出会える大人たちがたくさんいる。そして、都会のように何もかもが用意された環境ではないからこそ、創造力や協働性が鍛えられる。島根県での3年間は、きっとあなたの探究心に火をつける。

島根県は、地域をフィールドにした探究的な学びを推進しています。



地域で学ぶ探究学習

人口減少や少子高齢化など世界的課題の先進地である島根県では、多様な特徴や課題を持つフィールドを活用した課題解決型学習を推進しています。生徒自らが答えのない課題に「自分ごと」として向き合い、解決に向かって試行錯誤することで、世の中の流れを広い視野で見つめ、柔軟に対応する力が育ちます。授業内での取組に加えて、第三の部活動として「地域系部活動」を推進し、地域の人たちとともに地域貢献や課題解決に挑戦している高校もあります。



地域産業に根ざした専門的な授業

島根県には、これからの時代に必要となる専門的なカリキュラムを提供している高校がたくさんあります。海をフィールドにした水産高校、植物や動物の知識を身につける高校、「ものづくり」の専門家を育てる高校、プログラミング言語Rubyが学べる高校。それらは机上の学問ではなく、そこに生きる人たちの日々の営みと密接に関わっているものばかり。頭だけではなく、身体を使って専門分野の学びを深めていくことができます。



部活動を通じた学び

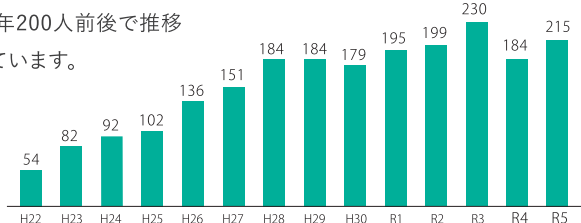
島根県の高校には、全国的にも珍しい部活動や強豪の部活動がいくつもあります。e-スポーツ部、ホッケー部、ソフトボール部、演劇部、水球部、レスリング部…。また、スキー部、カヌー部、ヨット部、カッター部など、島根の自然を活かした部活動も。スポーツや文化活動に取り組むことで、仲間との絆を深めながら自らの成長を実感できる学びがあります。学校内での学びとは別に、探究的、魅力的な活動を楽しめます。

しまね留学のDATA

県外の中学校から「しまね留学」をした生徒数

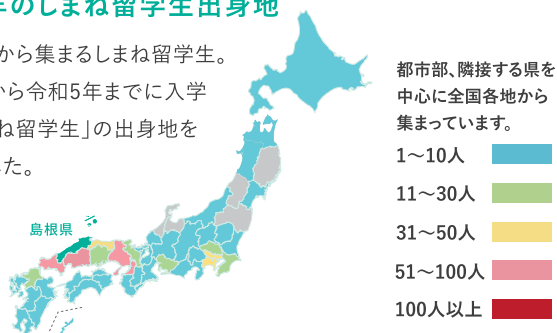
平成22年から令和5年までに、県外の中学校から島根県の高校に入学した「しまね留学生」の人数です。

近年200人前後で推移しています。



過去3年のしまね留学生出身地

日本全国から集まるしまね留学生。令和3年から令和5年までに入学した「しまね留学生」の出身地をまとめました。



地域に開かれた学校で

たくさんの人たちに見守られ

安心して自分に合った

チャレンジができる場所。

3つの 安心・安全

1 暮らしの中にある学び 公立高校に寮がある割合日本一

島根県は、公立高校に寮がある割合が日本一です。寮の運営経験が豊富な学校の先生や地域の人々もたくさんいます。だからこそ、島根県は全国から生徒を受け入れることができるのです。寮生活には、様々な地域から集まってくる仲間と生活を共にしながら、自立に向け人間的に大きく成長できる機会があります。3年間の寮生活を通して、自立心や思いやり、忍耐力が鍛えられ、コミュニケーション能力、協働性など社会に必要な多くの力を身につけることができます。

2 あなたの母校が 「第二のふるさと」に

島根県には、海外からも認められる自然や文化が多くあります。また、出雲大社に代表される多くの由緒ある神社や、見る人を魅了する神楽などが生活のなかに息づいています。そうした自然や文化を受け継いでいる地域の人たちは、地元の高校に誇りを持っています。そしてその高校に通う若い人たちのチャレンジを優しく見守ってくれています。四季を感じ、旬なものを味わい、豊かな自然と文化、人情を存分に体験し、島根をいつでも帰れる「第二のふるさと」にしてください。

3 学校と地域のつなぎ役 コーディネーター制度

島根県の多くの高校には教員とは別に「コーディネーター」が配置されています。コーディネーターは、探究的な学びを推進するために、高校と地域を結び、生徒と社会をつなげる役割を担っています。2022年度時点で、60人を超えるコーディネーターが島根県内の高校教育に関わり、総合的な探究の時間やキャリア教育を現場で支えています。教員やコーディネーター、多くの仲間と一緒に、教室の中だけでは収まらない、地域に開かれた未来型の学びをつくっていきましょう。

お問い合わせ
合わせ先

島根県教育庁教育指導課
〒690-8502 島根県松江市殿町1番地
TEL.0852-22-6165 FAX.0852-22-6026
<http://www.shimane-ryugaku.jp/>



高校情報など、
詳しくはWEBへ

しまね留学 検索



Twitter



Instagram

ご家族で移住を希望される方は
(公財)ふるさと島根定住財団
TEL.0852-28-0690
<https://www.kurashimanet.jp/>